日々是好日（ひびこれこうじつ） 7月号

発行/ ミチヒロ胃腸内科クリニック 〒010-0041 秋田市広面字鍋沼 93-1

☎018-893-6655 ホームページ http://www.michihiro-clinic.com

◎大腸がん早期発見のために

先月から、社保も国保もすべて新年度の検診がスタートしました。特定検診とともに、増加傾向にある大腸がん検診もお勧めしています。

近年大腸がんの死亡率は増加しており、男性では第２位、とくに女性では増加が著しく 2009 年以降は第１位となっています。しかしもともと大腸がんは悪性度の高いがんは 1%程度ですので、比較的組みしやすいがんですが、胃の検査と違い簡単に内視鏡検査ができず、早期での発見が難しいため遅れると治癒切除が難しくなります。大腸がん検診は、便中の血液の存在をしらべて陽性になった、1 割弱の方が精密検査で大腸カメラとなります。（胃がん検診のようにいきなり、画像検査をすれば発見率はあがりますが、消化器の医療機関は検査でパンクすることになると思われますし、全員が受ける検査にしては費用が掛かりすぎます。）まず大腸がんを発見するためには、**毎年便潜血検査を受けて、発見確率を上げること**、これだけでも死亡率は６割改善するといわれています。便潜血の陽性になった方の１～２％に大腸がんが発見され、２０～４０％に大腸ポリープ、憩室、内痔核などの大腸疾患が発見されます。大腸ポリープは大腸がんのもとになるものもあります。早期大腸がん、大腸ポリープは内視鏡で治療が可能な範囲が広いので、ぜひ早期発見に努めていただければと思います。